

## 令和5年度 小規模保育園むすび 施設評価 苦情解決対応

小規模保育園むすびでは保育の質の向上を図る為に園長による園の自己評価を実施致しました。

結果を踏まえ今後もより良い保育を提供できるよう努力していきます。

評価をするにあたっては、以下のような基準で評価を行っています。

◎—よくできている ○—ほぼできている △—努力が必要

評価対象期間 令和5年4月1日から令和6年3月31日 評価責任者 施設長 塩澤 玲子

### ◆園の理念

小分類	評価	評価の根拠・改善
保育理念・目標を正しく理解し、説明する職員集団である	◎	子どもたちとの関わりの中で、保育理念である“1人ひとりを大切に”という思いを持ち、それについて話し合う機会が自然に起こっている様子が見える。理念に沿い日々保育をしていく中で、偶発的に起こる事象に対し悩む場面もあるが、職員同士共有しながら課題を解決していこうとしている
園の保育方針・目標が保育を通し、保護者へ伝わっている	◎	入園時のオリエンテーション等でご説明をさせていただき、入園後は保護者様へ送迎時や個人ノート等を使いお伝えしている。また、今年度においては園行事等も内容も含めよい状況で開催できたと感じており、それを通しご家庭との関りも多く持てたことがよかった

### ◆保育計画

小分類	評価	評価の根拠・改善
保育計画を作成し、見直しをもった保育が実現されている	○	保育計画の作成や内容は充実したものになってきている。特に防災計画においては、現場の状況をよく考え、どんな訓練が必要か？など、担当だけでなく園全体で考え作成することができた。更にこれを実践にうつすこと、また自分自身の保育の振り返りができるような記録や計画になればよいと考えている
年間行事・年間計画の見直しをしている	◎	数年のコロナ禍の間、行事の開催について中止や縮小ばかりを考えてきたが、今年度は行事数を増やさず、内容を拡大させるようなイメージで作ってきた。保護者の方と関われる時間も増え、よい時間に感じる事ができた

### ◆人権尊重

小分類	評価	評価の根拠・改善
子どもの人権が尊重され、大切にされていると感じる	◎	職員の自己評価の中でも、子どもの気持ちをまず考える事に対する意識は高いと感じる。近年、不適切保育と言われる事案が多く発生している報道がある中、園でも再度、問題について考え、よりよい保育をしていけるよう環境も含め検討していきたい

### ◆個人情報保護

小分類	評価	評価の根拠・改善
個人情報の取り扱いについて入園時に説明されている	◎	入園時のオリエンテーションにおいて、園たよりからHP等まで4項目を提示し各項目ごとに同意をいただいている。行事等での撮影は禁止にしているがSNS上に掲載することについては遠慮いただくようお願いしている
業務上、知り得た子どもの情報に関する守秘義務について全職員で周知している	◎	採用時、また職員会議を通し、周知するよう徹底している

### ◆特別な支援を要する子どもへの対応

小分類	評価	評価の根拠・改善
特別な配慮が必要な場合の対応がされている	◎	保護者様からの相談があれば、関係機関などと連携し対応している。

## ◆保育内容

小分類	評価	評価の根拠・改善
個々を大切にし、気持ちを受け止めるような保育を心掛けている	◎	まずは、今、その子はどんな気持ちでいるのか？というところを大切にしながら保育が展開されている。“こうしたかったんだね”という受け止めの言葉が子どもへ掛けられたり、保育者同士でも1人の子どもに対し“こういう気持ちだったのかもかもしれない”と語り合う様子が増えている。
遊びを通して、保育者や友達との関わりが十分に持てるよう配慮されている	○	子どもと一緒に生活し遊ぶという事に対し、子どもと同じ目線になって遊び込む事の難しさを感じる場面もあった。保育者は子どもに何か指導しなければならない位置でなく、共に暮らし一緒に遊ぶ中で個と個を繋いでいくことを考え実践したい
遊びを通して人間関係が育つような配慮をしている	◎	月齢の低い子どもでも、まずはクラス内から仲間の感覚の意識が育っていることをよく感じる。2歳児の頃には個々の関係がより強くなり、遊びをみんなで楽しもうとする様子が見える
身近な自然や社会と関われるような配慮はあるか？	◎	よく使用させていただいている公園では四季を感じられる場所も多く、桜や落ち葉など遊びに取り入れ触れる機会が多い。また近所のイチゴ販売等の利用をさせていただいたり、声もよくかけていただき、子どもたちにとって社会経験の1つになっていると感じる

## ◆保育環境

小分類	評価	評価の根拠・改善
園内外が清潔で気持ちよく過ごせる場所になっている	○	コロナの経験から消毒等をすすんで取り組んでくれる職員が多い。開園から時間が経ってきて物も増え整理整頓が行き届いていない場所もあると思うため、意識して整えていきたい
年齢に応じた保育ができる環境、また落ち着いた雰囲気与生活できる環境や玩具がある。	◎	全体で部屋で遊ぶ際、乳児のスペースをパーテーションで区切ってみた。危険を回避する意味もあるが、月齢の高い子どもにとっても、別スペースで思い切り遊びを展開できたり、また、赤ちゃんがいるスペースへ近寄り可愛がってくれたりする姿が多く見られるようになっている

## ◆保護者支援

小分類	評価	評価の根拠・改善
意見や要望などへの対応ができています	○	意見箱を設置し、その都度ご意見をいただけるようにしている。
職員が子育て等、話しやすい雰囲気でありとりを、信頼関係を築き上げている	◎	送迎等、ゆとりを持って対応できるよう考えている。ご家庭からも色々なお話を聞かせていただき、それが保育をしていく上で大切なところとなっている

## ◆給食

小分類	評価	評価の根拠・改善
給食が楽しく食べられるよう工夫されている	◎	月に1度のお楽しみ給食、誕生日のケーキ等、子どもたちが食べる意欲を高められるよう配慮したり、今年度は行事の中でも食に関して伝えていくことを再開できた。
食育を考え、子ども達が食に興味を持てるようにしている	◎	調理員も保育室で子どもの様子を見ることを大切にしている。また、季節の果物など近隣の畑の販売所等を利用し、それを給食に食べるなど子どもたちの楽しみの1つになっている
アレルギー除去食への対応	○	保護者様と連携をとり、アレルギーの把握をしている。除去食が可能な場合は調理と連携し、情報共有しながら献立の作成をする。現在は対象のお子様はいない
衛生管理の徹底	◎	衛生マニュアルに基づき徹底している。手洗い・白衣・マスク・靴の着用。調理室内の衛生、掃除の徹底。

